

那 霸 市 教 育 委 員 会 会 議 録

令和3年度（2021年度）第3回（定例会）

署名人 喜屋武 裕江

教育長 山城良嗣

開催日時 令和3年（2021年）5月12日（水）

開会 午後 1時30分

閉会 午後 2時17分

開催場所 那覇市役所11階 1101A・B会議室

出席者

〔教育長・教育委員〕

山城良嗣教育長、本仲範男委員、喜屋武裕江委員、平良浩委員、仲本千佳子委員

〔事務局職員〕

〔生涯学習部〕小嶺理部長、田端睦子副部長

（総務課）稲福喜久二課長、稲森恵子副参事、松井都矢子主査、知念潤主査

〔学校教育部〕武富剛部長、根間秀夫副部長

（学校教育課）名嘉原安志課長、島袋元治副参事、喜屋武直人指導主事、

（教育研究所）宮里寧所長、上原理也主幹、嘉敷千賀子指導主事

議事日程 ※議案第5号は非公開案件に該当

- 1 議案第4号 那覇市教育事務点検評価対象事務事業について【総務課】
- 2 議案第3号 那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について【教育研究所】
- 3 議案第5号 県費負担職員の内申について【学校教育課】

会議録作成（総務課）知念潤主査

山城教育長     それでは令和3年度第3回教育委員会会議(定例会)を開催いたします。本日の会議録署名は喜屋武委員にお願いいたします。本日は3つの議案があります。議事日程に従って議案第4号、第3号、第5号の順番で進めて参ります。最初に議案第4号「教育事務点検評価対象事務事業について」の説明を、小嶺生涯学習部長、お願いいたします。

小嶺部長     議案第4号「教育事務点検評価対象事務事業について」、令和3年度教育事務点検評価の対象事務事業について、別紙のとおり決定する。令和3年5月12日提出。教育長 山城 良嗣。報告理由 那覇市教育事務点検評価の実施に関する規則第4条第1項の規定に基づき、点検評価の対象事務事業を決定する必要があるので、この案を提出する。案については、総務課長から説明申し上げます。

山城教育長     稲福総務課長、お願いいたします。

稲福課長     事務点検評価事業につきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、毎年実施するものとなっております。教育委員会の権限に属する事務の執行管理、状況について点検及び評価を行い、報告をまとめ、議会への報告、市民への報告をするものとなっております。点検につきましては、那覇市教育委員会点検評価実施に関する規則に基づき、前年度実施したものの中から教育委員会が定めるものについて点検評価を行います。今回、令和2年度の事業を対象に16事業を案として挙げております。案の作成にあたっては、点検評価委員会がございますので、そちらの方から意見を聴取するという事で、点検評価委員会につきましては、4月23日に開催いたしまして、この16案を提案させていただき、抽出案に対して代替え、追加等の意見はなく、この案で承認いただいたところです。追加事業等はなかったのですが、要望として外部評価委員のほうから、評価するにあたっては、できたら一度、現場のほうで点検することによって、評価概要を把握したいというご意見もありますので、評価を実施する際に少し工夫してやって行きたいと思っております。以上16事業が、案となっております。対象事務事業につきましては、担当のほうからご説明させていただきます。

山城教育長     それでは、お願いします。

松井主査     説明させていただきます。対象事務事業として挙げた16事業は、第5次那覇市総合計画の各施策から1つ以上選定いたしました。又、前年度に今後の展開が改善であった2つの事業のうちの一つ、公民館講座事業「家庭教育学級」も選定しております。もう一つの事業は「那覇市健康ウォーキング推進事業」ですが、こちらは新型コロナウイルス感染防止の観点から実施されなかったため、今回は選定をしておりません。

では、A3用紙の「令和3年度教育事務点検評価対象事務事業事務局案」をご覧ください。一番左側から第5次那覇市総合計画の政策、次にその施策、通し番号の次に

事業名、主管課、抽出理由を記載しております。右側はこの選定事業が過去3年において選定されていれば黒丸が付いており、R2評価は、令和2年度における評価を記載しております。

それでは対象事務事業について、ご説明いたします。施策「支援が必要な子どもや保護者に必要な支援が届くまちをつくる」から2事業を選定しております。1番「要準等児童就学援助費」、事業概要といたしまして、令和2年度から「小学校入学準備金支給事業」を統合し、就学援助と小学校入学準備金の申し込みを同時に行えるようにするなど、申請方法の一部変更などの取り組みを点検評価いたします。2番「自立支援教室(むぎほ学級)事業」、新型コロナウイルス感染症の影響で貧困が深刻さを増しています。貧困家庭で不登校などの子ども達に対し、日中の教育的な居場所の提供、さまざまな体験学習を通して社会的な自立を促す取り組みを点検評価いたします。

次に施策「自ら学び心豊かに成長する子どもを応援するまちをつくる」から、5事業を選定しております。3番から7番までを説明させていただきます。3番「小中一貫教育推進事業」、令和2年度の外部評価において、積極的な生徒指導の推進、最重要課題として指導方法の工夫改善について挙げられている。引き続き事業の取り組みを点検評価する。4番「特別支援教育充実事業」、社会的ニーズが高く、支援対象の児童生徒数が増し、特別支援教育の充実が望まれており、事業の取り組みを点検評価する。5番「学習支援室(ていんぼう)事業」、各中学校の不登校及び登校渋りのある生徒や過卒生で高校進学を希望している生徒に学習支援を行う。新型コロナウイルス感染症の影響で夜間外出制限のある中、工夫しながら事業を実施、取り組みを点検評価する。6番「学力向上に向けた調査研究事業」、令和元年度の外部評価ではB改善、令和2年度は内部評価ではB改善となっている。評価目標である全国平均を上回る学校数について、まだ達成されておらず、引き続き取り組みを点検評価する。7番「情報教育研修事業」、令和2年度の外部評価において、研修機会の充実など事業拡大が望まれている。GIGAスクール構想による端末及び環境面の整備を踏まえ、教員のICT機器を活用した指導力を高めるため、情報モラル、セキュリティ、プログラミング教育などの取り組みを点検評価する。

施策「学校施設の補修・整備をすすめ、安心安全な教育環境があるまちをつくる」から3事業選定しております。8番から10番までを説明させていただきます。8番「小・中学校環境整備事業(トイレ整備)」、学校トイレの洋式化は、令和7年度完了を目指し事業に取り組んでいるが、令和2年度の外部評価において100%洋式化の調査研究も含め、外部評価より継続との評価を受けたことを踏まえ、今回の取り組みを点検評価する。9番「那覇市学校給食施設整備計画策定事業」。これまで那覇市学校施設等長寿命化計画に沿って進めてきた給食施設の整備計画を、学校給食課独自に給食施設整備計画を策定した。その事業取り組みについて点検評価する。10番「学

校給食調理場改築事業」、学校の校舎改築に合わせ行う老朽化した給食調理場の改築事業の取り組みについて点検評価する。

「どこでも誰でも生涯学習ができるまちをつくる」の施策より4事業を選定しております。11番から14番を説明いたします。

11番「プラネタリウム関連事業」、新型コロナウイルスの影響を受け、令和2年度の観覧者数が大きく減となった。プラネタリウム投影と並行して、オンラインでのプラネタリウム関連動画や親子星空教室の動画配信を実施、環境の変化に応じた取り組みについて点検評価する。12番「公民館講座事業(家庭教育学級)子どもたちのSNS利用について学びあおう～親の学びあいプログラム～」、令和2年度の外部評価はB改善となっている。公民館講座「家庭教育学級」で時事的な課題を取りあげ、新型コロナウイルス感染防止へ対応したZoomを使ったオンラインによる講座を実施。コロナ禍での環境に応じた取り組みについて点検評価する。13番「障がい者サービスの充実」、障がいのある方へのサービスを拡充するため、デイジー図書の充実と利用向上を図る取り組みを点検評価する。14番「まーいまーいNaha講座等事業実施」、令和2年4月に開館した那覇市人材育成支援センターまーいまーいNahaで講座などを実施する新規事業について、取り組みを点検評価する。「学校が学びや育ちの拠点となるまちをつくる」施策から1事業選定しております。15番「地域学校協働活動推進事業(推進員の配置)について」、地域と学校が連携協働して地域全体で子どもたちの学びや成長を支える事業。モデル校1校に推進員(コーディネーター)を配置しており、仕組みや体制などの取り組みを点検評価する。「どこでも誰でも生涯スポーツができるまちをつくる」施策から1事業を選定しております。16番「専門指導員派遣事業」、那覇市内のこども園、小中学校、地域スポーツサークルなどを対象に、技術及び指導力に優れたスポーツ専門員を派遣している。新型コロナウイルスの影響を受け、令和2年度の派遣実績は多く減少した。感染対策を講じながら実施した事業の取り組みを点検評価する。以上16事業です。資料3が令和2年度の主な予算事業、資料4は令和2年の教育事務点検評価報告書です。参考資料として添付しております。説明は以上です。よろしく願いいたします。

山城教育長      それでは、只今、事務局のほうから説明がありました。この件に関して、ご質問、ご意見等がありましたらお願いいたします。平良委員、どうぞ。

平良委員      ちょっと分からない文言があったので教えていただきたいんですけど、13番「障がい者サービスの充実」で、デイジー図書という表現、これはどういう図書のことなんでしょうか。

山城教育長      お願いします。

松井主査      CDの形になっておりまして、パソコンに入れて画面として、音声とこの画面で文章を追いながら読み進めていく図書媒体になっております。

平良委員            デイジー図書ですか。

松井主査            デイジー(DAISY)図書です。

山城教育長        よろしいですか。ほか、どうでしょうか。本仲委員、お願いします。

本仲委員            平成元年度事業の資料4、これの中の答申書、評価委員会からの答申を、ちょっと読ませていただいたんですが、内容を読んでもみると、かなり細かく点検評価をしてくださったなと思って感謝をしているところです。それで最後のほう14ページの「結びに」というところ、お互いに確認しないといけないと思うのは「コロナウイルス」というのがありますよね。「令和2年度実施予定の取組については遅滞や縮小、中止せざるを得ない状況にあると思慮する。」と書いてあるわけですが、この遅滞や縮小、それから中止などがもし事業であったとするならば、大変細かに点検評価の皆さんに説明する必要があるなと思っているんですよ。というのは、今度、点検評価委員も何名か代わられますよね。だから全く新しい人が来て、直ぐいきなり点検評価というのは難しいと思うので、それぞれの事業の、もし仮に遅滞や縮小、中止などあった場合には、こういう理由ですという旨を細かに事務局からの説明が必要じゃないかなと感じているところです。以上です。

山城教育長        ご意見ということです。何か、ありますか。

稲福課長            今の意見に関して、委員のほうからも同じような形でありましたので、それにつきましては、ヒアリング等で丁寧に説明させていただきながら、それを踏まえた形で評価していただければということやっていきたいと思っております。

山城教育長        仲本委員、お願いします。

仲本委員            学校給食施設の施策が2つ入っているのが、2つ似たようなと言うか、給食施設関連で16しかないうちの2つを占めるのは、どうしてだったのかなということで、大事な施策ではあるんですけど。

山城教育長        どうぞ。

稲福課長            9番目につきましては、前回、報告させていただいた内容に基づいて、その過程を検証していただくということになっております。10番目については、それ以前の計画がありますので、その最終年度という形で、学校改築計画に基づいてやって来たものになっております。9番目については、今回、新しく計画を作りましたので、その点検評価という視点で少し色が違うのかなということで理解しております。

山城教育長        よろしいでしょうか。ほか、どうでしょうか。1点、僕が少し気になった所が、7番なんですけれども、「情報教育研究事業」、この抽出の理由が「GIGAスクール構想による端末及び環境面の整備を踏まえ」という書き方がされているが、今回の事業評価そのものは令和2年度のものですよね。だから内容的には、これは今年度の事業についてという誤解を受けかねないので、少し、これは表現を工夫したほうが良いかなと思いました。あくまでも令和2年度の事業についての評価ということであれば、

少し、これは工夫が必要かなと感じたので検討してください。ほか、どうでしょうか。ほかにございませんか。それでは議案第4号「教育事務点検評価対象事務事業について」は、議案のとおり決定してよろしいでしょうか。

全員 異議なし。

山城教育長 異議なしとのことですので、議案第4号「那覇市教育事務点検評価対象事務事業について」は、議決いたしました。

それでは会議の非公開について、委員の議決を諮りたいと思います。議案第3号は個人に関する情報が含まれているため、又、議案第5号は人事に関する案件であるため、非公開とすることが適当であると思われま。但し、議案第3号の会議録は委員の委嘱後に公開したいと思ひます。それでは議案第3号及び議案第5号を非公開としてよろしいでしょうか。

全員 異議なし。

山城教育長 異議なしとのことですので、非公開といたします。関係者以外はご退席ください。

～ 非公開 ～

山城教育長 それでは議案第3号「那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について」、説明をお願いいたします。武富学校教育部長、お願いいたします。

武富部長 議案第3号「那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について」、那覇市立教育研究所運営審議会委員を別紙のとおり委嘱及び任命する。令和3年5月12日提出。教育長 山城 良嗣。提案理由でございます。那覇市立教育研究所運営審議会委員の任期満了及び解嘱により、那覇市立教育研究所運営審議会規則第3条及び第4条の規定に基づき委員を委嘱及び任命するので、この案を提出する。詳細につきましては教育研究所が行います。

山城教育長 宮里教育研究所長、お願いいたします。

宮里所長 よろしくお願ひいたします。それでは資料の1ページをご覧ください。那覇市立教育研究所運営審議会委員委嘱の部でございます。1、新城高広、任期、令和3年6月10日から令和4年6月9日まで、性別は男性、年齢52歳、新任であります。第3条2(2)教育職員、県教育庁那覇教育事務所勤務1期目であります。前任者の奥間千賀子委員の残任期間を務めていただきます。2、平良京子、任期、令和3年6月10日から令和5年6月9日まで、性別は女性、年齢72歳、再任でございます。運営審議会規則の第3条2(3)のその他委員、沖縄県子ども本研究会副会長でございます。3期目であります。続いて任命の部です。1、宮里辰也、任期、令和3年6月10日から令和5年6月9日まで、性別は男性、年齢49歳、新任でございます。第3条2(2)教育職員、那覇市立神原中学校勤務、1期目であります。2、新垣寿志、任期、令和3年6月10日から令和5年6月9日まで、性別は男性、年齢49歳、新任でございます。第3条2(2)教育職員、那覇市立真嘉比小学校勤務、1期目でございます。

3、大城美千代、任期、令和3年6月10日から令和5年6月9日まで、性別は女性、年齢58歳、再任でございます。第3条2(2)教育職員、那覇市立大道小学校勤務、2期目でございます。以上、委嘱と任命の委員についての紹介でありました。資料2ページには、解職の委員、任期満了の委員と任命簿を載せてあります。よろしくお願いいたします。

山城教育長 それぞれの説明がありました。この件について、ご質問、ご意見等がありましたらよろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは議案第3号「那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について」は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

全員 異議なし。

山城教育長 それでは議案第3号「那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について」は、議決いたしました。

～ 非公開 ～

山城教育長 非公開を解きます。それでは以上を持ちまして、令和3年度第3回教育委員会会議(定例会)を終了いたします。お疲れ様でした。

#### 案件の審議結果

議案第4号	那覇市教育事務点検評価対象事務事業について	原案どおり可決
議案第3号	那覇市立教育研究所運営審議会委員の委嘱及び任命について	原案どおり可決
議案第5号	県費負担職員の内申について	原案どおり可決